

## 市民意見聴取に係る施策の概要

案件名： 令和2年度施策評価結果及び令和3年度予算編成方針  
 (副題) (令和3年度主要事業)  
 局課名： 総合政策局 政策部 政策推進課

施策の目的	人口増減数は2年連続、社会動態も4年連続増加し、「本市のイメージが良くなった」と感じる人の割合も増加している。その一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、財政状況が今後厳しくなることが想定される中、令和3年度当初予算編成においては、総合計画に掲げる「ありたいまち」の実現に向け、「後期まちづくり基本計画」における主要取組項目を推進するとともに、財政健全化に向けた取組の両立を図る。
現状・背景	○今後急速な高齢化の進展や生産年齢人口の減少が見込まれるとともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響はより脆弱な分野において諸所の課題やリスクとして顕在化している。 ○また市財政については、当初予算において4年連続で公共用地先行取得事業費会計繰出金を除いて収支均衡を確保したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、ここ数年の市財政を支えてきた堅調な税収についても厳しい状況になることが予想される。
課題	○人口動態などが好転している状況にあるが、ファミリー世帯の転入数は大規模住宅開発が終了した影響等により減少傾向にある。また、急速に高齢化が進展している中、市民ニーズは多様化している。 ○新型コロナウイルス感染症の影響に適切に対応していくとともに、その経験や教訓をもとに新たな社会構造への変化に柔軟に対応していけるよう、取組を進める必要がある。 ○令和3年度には、約2億円の収支不足額が見込まれるなど、厳しい財政状況が続く中、財政健全化に向けた取組と、市民ニーズへの対応の両立を図らなければならない。
施策の策定にあたっての考え方	○本市では、PDCAサイクルの考え方に基づき、総合計画に掲げる「ありたいまち」の実現に向け、各年度の取組状況を振り返る「施策評価」(Check)を毎年度実施し、その結果を踏まえた予算編成方針(Action)に基づき、次年度に向けた予算編成(Plan)を行い、その後の事業実施(Do)につなげており、この度、令和2年度の施策評価結果がまとまった。 ○令和3年度予算編成においては、その評価結果を受け、令和4年度までの「後期まちづくり基本計画」の期間中において、重点的に取り組んでいく「主要取組項目」を推進するにあたり、本市を取り巻く改善傾向を今後も継続し、まちの通信簿で示す総合指標の達成に向けたしっかりとした流れとすることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、特に以下の課題に対応するものについて、選択・集中して取り組んでいくこととしている。 【令和3年度に向けて特に重点的に取り組む項目】 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもたちの育ちに寄り添った取組</li> <li>◆高齢者を支える地域づくりに向けた取組</li> <li>◆地域経済の回復に向けた取組</li> <li>◆住環境の向上と魅力発信に資する取組</li> </ul> ○加えて、本市の財政運営上の最終目標である「持続可能で柔軟な行財政基盤の確立」に向け、施策評価での確認等を踏まえ、さらなる構造改善の推進や事業の抜本的な見直しに取り組むとともに、市民サービスの維持・向上を目指し、より一層PDCAを意識した選択と集中を図る編成を行う。
意見を聴取するポイント	本市の総合計画の進捗状況を、施策評価結果において、まちの通信簿としてわかりやすく市民の皆様にお示しすることで、市政運営に関心をもっていただくとともに、【令和3年度に向けて特に重点的に取り組む項目】をはじめ、次年度の予算編成について、意見を伺う。
市民意向調査(ステップ2)の実施手法	令和2年9月1日(火)から10月30日(金)まで市ホームページにおいて意見を募集することとします。(上記期間に関わらず、多様な意見をお待ちしております。)
お問い合わせ先	総合政策局政策部政策推進課 〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号 本庁北館4F 電話番号(TEL)06-6489-6124 ファクス(FAX) 06-6489-6793 メールアドレス(Eメール) ama-gyosui@city.amagasaki.hyogo.jp